

寺田 陽子

てらだ ようこ

臨床美術士 4 級

富山県 高岡市

職業・資格：

臨床美術士最終資格取得指定校：

その他資格：

・主な臨床活動状況

会場	対象	頻度	人数
高岡市の包括支援センター	65歳以上	年10回	20名
富山福祉短期大学	小学3年生までの子どもと親	年3回	親子45組
自宅	小学生の子どもと親	年4回	10名
富山福祉短期大学	未就学児の子どもと親	年1回	親子20組
懐石料理屋	一般	年4回	25名

備考：

・臨床美術士になった理由

富山福祉短期大学の学園祭で臨床美術を体験した時に今までにない描き方にとっても驚き、それがきっかけで興味を持ち資格を取得しました。臨床美術は小さいお子さんからご年配の方まで楽しんでいただけ、介護予防事業や子どもの創造性の育成、心のケアなど多方面で取り入れられていますので、臨床美術を通して社会貢献が出来ればと思い、臨床美術士になりました。

・現在の仕事について

高岡市の地域包括支援センター10個所のうち5個所で、年間10回（5回×2クール）のセッションを実施しています。

その他にも親子教室のセッション、自宅でも一般向けのセッションをしています。

・今後の夢

保育園や幼稚園で園児へのセッション、ハウスメーカーと共催して住宅展示場やモデルハウスでのセッション、また「食とのコラボ」（セッションで使用したモチーフで作った懐石料理を食べていただく）や「音楽とのコラボ」も企画しています。

富山県での臨床美術の認知度はまだ低いので、一人でも多くの方に臨床美術を知っていただき、体験していろんな場面で取り入れていただきたいと思います。